

2023 年度

九州産業大学連携博物館実習科目

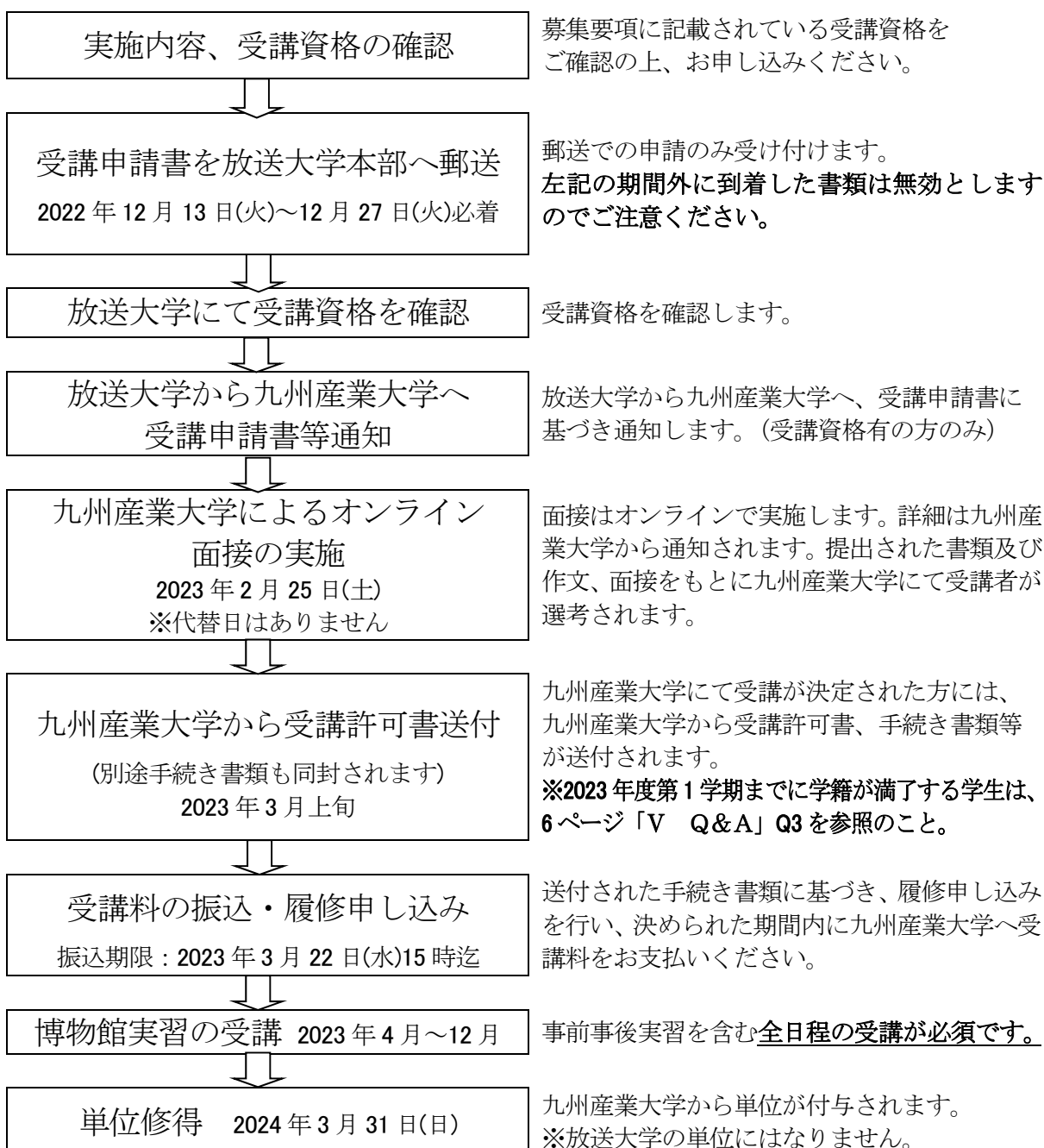
科目等履修生の募集要項

I 博物館実習科目について

2017 年度より、九州産業大学で開講される「博物館実習 (3 単位)」において、放送大学生を対象に最大 20 名まで科目等履修生として受け入れていただいております。

本科目の受講を希望する方は、本要項を熟読し、記載事項を全てご了承の上、お申し込みください。

II 申し込みから単位修得までの流れ



Ⅲ 実施内容

受講資格

下記1～3の全ての条件を満たしている者。

1. 2022年度第2学期及び2023年度を通じて放送大学に在学していること（学生種別は問わない）。
2. 申込時点で、学士の学位を有する、または取得見込みであること。
※学士の取得見込みとは、放送大学の場合、全科履修生として修業年限を2023年度第1学期までに満たすことである。
3. 申込時点で、以下の(1)、または(2)のいずれかの条件を満たしていること。
 - (1) 2011年度までの旧博物館法施行規則に定める博物館に関する科目のうち、下記の科目を修得済みであること。
【博物館概論】【博物館各論（博物館経営論、博物館資料論、博物館情報論の3科目）】
【生涯学習概論】
※対応科目は5ページ「Ⅳ 放送大学で過去に開講していた科目について」を参照すること。
 - (2) 2012年度以降の新博物館法施行規則に定める博物館に関する科目のうち、下記の科目を修得済みであること。
【博物館概論】【博物館教育論】【博物館展示論】

受入人数

最大20名（九州産業大学において選考）

※本科目の受講を希望する者が5名を下回る場合は、開講を中止することがあります。

実習内容

博物館における実習を通して、学芸員に必要とされる知識や技能を修得します。

なお、本科目は九州産業大学の授業科目のため、九州産業大学の学生と一緒に受講することになります。

<実習内容>（都合により一部変更することもあります。）

- ①学内実習：事前指導、展示制作実習、梱包実習・教育プログラム、作品調査・鑑賞教育実習、照明技術実習、展示グラフィック実習、ユニバーサル・ミュージアム実習、事後指導などを予定
- ②見学実習：福岡県内の博物館を見学（九州国立博物館、福岡市博物館、久留米市美術館、北九州市立美術館などを予定）
※博物館等の開館状況により、大きく変更することがあります。

実施日程・実習実施場所

別添ファイル「2023年度博物館実習関係予定一覧表」をご確認ください。

※全日程の受講が必須です。

申込方法等

1. 申込方法

下記の書類を2の申込先へ送付してください。

なお、(2)、(3)、(4)の書類は、該当する方のみが提出してください。

必要書類が提出されず、受講資格の有無が確認できない場合には、受講が許可されませんので、ご注意ください。

(1) 全員が提出するもの

- ・受講申請書 1部
- ・作文 2件

①「2042年問題に向けた、博物館の社会的な役割」について、あなた自身の博物館体験を基に、「多様性」「包摂性」「地域課題」「フレイル」「健康寿命」の全ての語句を用いてまとめなさい。

(注) 作文タイトル：「2042年問題に向けた、博物館の社会的な役割」、学生番号、氏名、文字数を記載すること。

800字以内、A4サイズ1枚、原則としてワープロ書きとする。

②「九州産業大学美術館」のウェブサイトを参照し、あなたが魅力的だと感じる活動を1つ取り上げ、その理由をまとめなさい(受講動機を含めること)。

(注) 作文タイトル：「九州産業大学美術館の魅力と受講動機について」、学生番号、氏名、文字数を記載すること。

400字以内、A4サイズ1枚、原則としてワープロ書きとする。

(2) 他大学で修得した単位がある方が提出するもの

- ・博物館に関する科目についての単位修得証明書 1部

(他大学で修得した単位のみ。放送大学で修得した単位については必要ありません。)

(3) 他大学を卒業、または卒業見込みである方が提出するもの

- ・卒業(見込)証明書(卒業証書のコピーでも可) 1部

(放送大学を卒業した方、または、放送大学の全科履修生として修業年限を2023年度第1学期までに満たす方は、必要ありません。)

(4) (2)(3)の証明書類に記載されている氏名と現在の氏名に変更がある方は、変更前後の氏名、変更理由、年月日を便箋等に記入して提出してください。

2. 申込先(本部)

〒261-8586 千葉県千葉市美浜区若葉2-11
放送大学 学務部 連携教育課 資格取得支援係

※封筒の表面に朱書きで「九州産業大学連携博物館実習科目申請書在中」と記載してください。

3. 申込期間

2022年12月13日(火)～2022年12月27日(火)《郵送必着》

※個別の到着確認は行っておりません。ご自身で追跡可能な郵送方法で郵送してください。

(注)本学に申し込みされる方の個人情報は、連携する九州産業大学への情報提供や、本学の業務活動に限って使用します。

受講資格の確認

放送大学において、必要な受講資格を満たしているかどうかを確認します。受講資格を満たしていない方や、必要書類が不足しており受講資格の有無が確認できない方は、受講することはできません。

選考方法

該当する単位の修得状況、作文及び面接をもとに九州産業大学が選考します。

※面接は、2月25日（土）、オンライン（Zoom）にて実施します。集合時間等については、九州産業大学から個別に連絡します。なお、面接の代替日はありません。

選考結果等の通知

受講が決定された方には、九州産業大学から受講許可書、手続き書類等を送付いたしますので、必要事項を記入の上、期限までに書類を提出してください。

※選考内容を含む合否の問い合わせには応じておりません。

受講費用

88,000円＋保険費用1,010円＝**89,010円**

※交通費、宿泊費、見学実習の際のバス代・入館料等は自己負担です。

※保険については、九州産業大学にて、「学生教育研究災害傷害保険」に加入いたします。

(注) 受講料の振込・履修申し込み完了後、やむを得ない事情により受講を辞退する場合、**2023年3月31日（金）17時**までに九州産業大学教務課に申し出があった者については、返付いたします。

成績評価

九州産業大学が成績評価を行い、単位を付与します。放送大学の単位にはなりません。

成績評価にあたっては、九州産業大学所定の「実習報告書」の提出とともに、出席状況、実習中の課題レポート等を含め、総合評価を行います。また、提出された報告書は、九州産業大学が当該年度の博物館実習受講生全員分を取りまとめ「博物館実習報告書」として刊行し、修了時に受講生全員、および関係機関へ配付するとともに、今後の教育活動に活用いたします。

成績については、**2024年3月中旬頃**、九州産業大学の情報システムにて各自で確認してください。確認方法については、別途ご連絡いたします。

なお、単位修得証明書（博物館学）が必要な方には、九州産業大学にて1部**200円**で発行いたします。

IV 放送大学で過去に開講していた科目について

放送大学で過去に開講していた旧科目は（表1）のとおりです。（表1）の科目を新科目へ読み替える場合には、（表2）をご参照ください。なお、他の大学で修得した単位についてご不明の点等がある場合は、単位を修得した大学へお問い合わせください。

（表1） 1997年度～2011年度に開講していた対応科目一覧表

旧法令科目	放送大学における対応科目
生涯学習概論	生涯発達と生涯学習、生涯学習と自己実現('02)('06)
博物館概論	博物館学Ⅰ＋博物館学Ⅱ（2科目両方の修得が必要）、博物館概論('99)('03)('07)('11)
博物館経営論	アーツ・マネジメント('06)
博物館学各論 （博物館経営論、博物館資料論、博物館情報論の3科目に該当）	博物館経営・情報論('00)('04)('08)のいずれかと、博物館資料論('00)('04)('08)のいずれかの両方の修得が必要
視聴覚教育メディア論	メディアと教育、メディアと教育('99)、学習科学とテクノロジー('03)、情報技術と社会('05)、情報ネットワークとセキュリティ('10)
教育学概論	教育の基礎、教育の理論、教育的人間学、教育的人間学('98)、近代の教育思想、近代の教育思想('98)('03)、基礎教育学('07)

（表2） 旧科目から新科目への読み替え表

旧法令科目	新法令科目
生涯学習概論	生涯学習概論
博物館概論	博物館概論
博物館経営論	博物館経営論
博物館資料論	博物館資料論
博物館学各論	博物館経営論 博物館資料論
博物館学各論 ＋ 視聴覚教育メディア論	博物館経営論 博物館資料論 博物館情報・メディア論

（注）「教育学概論」は、新法令科目へ読み替えることはできません。

（参考）新法令に基づく2012年度以降の対応科目一覧表

新法令科目	放送大学における対応科目
生涯学習概論	現代の生涯学習('12)、生涯学習を考える('17) 生涯学習の新たな動向と課題('18) [大学院科目]
博物館概論	博物館概論('11)('19)
博物館経営論	博物館経営論('13)('19)
博物館資料論	博物館資料論('12)('18)
博物館資料保存論	博物館資料保存論('12)('19)
博物館展示論	博物館展示論('12)('16)
博物館教育論	博物館教育論('12)('16)('22)
博物館情報・メディア論	博物館情報・メディア論('13)('18)

V Q&A

Q1. 以前、放送大学の学生でしたが、現在は離籍しています。受講資格はありますか。

A1. 本講座は、あくまでも放送大学の在学学生を対象として開講されるものですので、**2022年度第2学期及び2023年度**を通じて学生でない場合には受講資格はありません。

Q2. 2022年度第2学期現在、科目履修生として在学しています。第2学期末には学籍が切れてしまいます。2023年度第1学期に再入学するつもりですが、本講座に申し込むことはできますか。

A2. できます。学生種を問わず、申し込み時点及び受講を希望する年度を通じて放送大学の学生であることが条件です。

Q3. 2023年度「博物館実習」の受講が許可された後に学籍が切れた場合、許可が取り消されることになりますか。

A3. 受講資格を満たさないこととなるため、受講許可が取り消されます。

2023年3月に学籍が切れる方は、**2023年1月13日（金）**までに再入学のための出願手続きを行ってください。1月13日（金）までに**出願手続きを行ったことが確認できなかった場合、受講資格を満たさないものとみなすこととなります。**

同年9月に学籍が切れる方は、**8月末**までに再入学の手続きを行ってください。学籍が切れた場合は「博物館実習」は受講できなくなります。

Q4. 受講費用以外に費用はかかりますか。

A4. 交通費や宿泊費、見学実習の際のバス代・入館料等が別途必要になります。

Q5. パソコンなどの機器は必要ですか。

A5. 放送大学システム WAKABA が使える環境（パソコン、タブレット端末、スマートフォン）をお持ちであれば、別途準備していただく必要はありません。九州産業大学での受講中は、九州産業大学ポータルサイト（K'sLife）を使って授業連絡等を行います。

Q6. 博物館実習科目のスケジュールが変更された結果、博物館実習科目と放送大学面接授業の日程が重なりました。放送大学面接授業が受講できなくなったため、放送大学面接授業に係る費用は返金してもらえますか。

A6. 博物館実習科目は放送大学の開講科目ではないため、放送大学面接授業に係る費用は返金いたしません。

問い合わせ先（本部）

放送大学 学務部 連携教育課 資格取得支援係

TEL：043-276-5111（総合受付）

メール：r-shikaku@ouj.ac.jp

※九州産業大学及び福岡学習センターでは問い合わせに応じかねます。